

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 女川をどんな町にするのか	震災より2年3カ月も過ぎ、あちらこちらで造成が始まりました。
	町中心部の工事もありましたが、今ひとつ見えないのが、「女川をどんな町にするのか」という軸です。
	視察に行った岩手県葛巻町では、10年以上も前から自然エネルギーに焦点を合わせて町づくりを行っています。キッザニア東京と連携した行事や、Uターン、Iターンなど住民が誇りを持って町づくりに参加しているのが感じられました。
	そこで伺います。
	(1) 女川の基幹産業は水産業と思いますが、女川にはまだまだ使っていない、いろいろな資源もあります。マイナスをプラスに転ずる発想の転換で成功している地域もたくさんあります。
	女川の立地、自然、資源を検証し、山林の活用なども考えてはいかがでしょうか。
	(2) 女川に住み戻る、住み来たる町に、といいますが、原発が再稼働したら女川を出る、という人々がいます。原発は人口流出の原因にこそなれ、住み来たる町には妨げでしかありません。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 高台移転地の地権者への協力要請は	原発依存から脱し、住民が誇りを持てる町づくりを。
	(質問の相手：町長)
	離半島の用地に関する進捗状況が示されました。
	その中に協力要請の項目があり、“未”となっていました。
	したが、町中心部の高台地権者への協力要請はどうなっていますか。6月4日に堀切山の地権者一人と話をしましたが、未だ協力要請はないとのことでした。
	そこで伺います。
	(1) 現実に離半島では地権者の協力が得られず、
	場所を変更した地区もあります。町中心部でも
	協力を得られなければ、計画はどうなりますか。
	(2) 実際の面積が確定せずとも、地権者には前も
	って計画を示し、協力要請しておくのが、事業
	が順調に進むためには必要だと思います。今後
	の対応を聞かせて下さい。
3 町民バスをもっと便利に	(質問の相手：町長・担当課長)
	交通ニーズアンケート調査結果や住民懇談会の中で、JRバスを利用すると、浦宿、総合体育館でし

